

a 学校教育目標	郷土に誇りをもち、夢や目標に向かって主体的に取り組む子どもの育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 郷土に誇りをもち、夢や目標を語る児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 郷土に誇りをもち、夢や目標に向かって主体的・協働的に課題解決に取り組む子どもを育てる教育活動を創造する。
----------	----------------------------------	----------------------	---

評価計画					自己評価					改善方策		学校関係者評価			
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策等	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	l 評価			m コメント	
					h 達成値	h 達成値					適正	不明	不適正		
確かな学力の育成	自ら考え、自ら学びに向う児童の育成	基礎・基本の定着	学力向上に向けた取組の充実(授業改善・授業力向上・学力向上強化週間、桜山タイム)	①国語科(漢字・学期末の平均)・算数科(学期末)のテスト80点以上の児童80%以上 ②NRT各教科の標準偏差が昨年度以上(各学年)	①国・算のテスト80点以上の児童80%以上 ②全学年昨年度の標準偏差以上										
	学習意欲の向上(学びに向かう力の育成)	プロジェクト型学習の考えを基にした単元開発(カリキュラムマネジメント、課題発見・解決学習) 家庭学習強化週間の実施	①「将来の夢や目標をもっている」 ②「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる」 ③「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」(学校がある地域のよいところを知っている)	①80% ②80% ③80%											
豊かな心の育成	生活指導項目の指導の徹底と体験活動の充実による豊かな心の育成	生活指導5項目の指導の徹底	あいさつ、時間厳守、ピカピカ無言掃除、右側歩行、靴揃えのうち、重点「あいさつ」の徹底	児童アンケートで、三原小あいさつレベル3(元気よく・相手を見て・あいさつを返す)ができていると実感する児童の割合	90%										
	自己肯定感の向上	友達との関わりの強化 認め合う集団づくり	QUアンケート、学校生活意欲総合点の分布において、28点以上の児童の割合	80%											
健やかな体	健康教育と教育活動の工夫による運動能力・体力の育成	体力の向上	全項目の中から課題となる項目(「ソフトボール投げ」)の改善運動を全校で実施	全校のソフトボール投げ 県平均以上の児童が80%以上。(上半期:70%以上 下半期:80%)	80%										
		家庭での生活習慣の定着	年2回の生活習慣実態調査の実施 保護者啓発活動の実施 児童への生活指導の実施	健康週間の調査で、全体の平均が4点以上である児童を80%以上にする。	80%										
信頼される学校	保護者・地域から信頼される学校づくり	地域を繋ぐ教育活動の工夫	①地域の行事への参加等(ゲストティーチャーの奨励、幼・保・小・中の連携) ②学年便りの作成 ③HPの更新	①各学年、年に1回以上 ②③月に1回以上	100%										
		働き方改革(次世代の働き方への体制づくり)	計画的な時間外勤務の短縮 業務改善の推進	時間外勤務月45h以下を6か月以上実施	100%										

【j: 自己評価 評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60

【l: 学校関係者評価 評価】
イ: 自己評価は適正である。 ハ: わからない。
ロ: 自己評価は適正でない。